



## 2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月9日

上場会社名 株式会社ビジョン

上場取引所 東

コード番号 9416

URL https://www.vision-net.co.jp/

代表者(役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 佐野 健一

問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員 CFO兼管理本部長 (氏名) 中本 新一 (TEL) 03-5325-0344

四半期報告書提出予定日 2021年11月10日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	13,392	2.2	1,013	-	1,042	521.0	702	-
2020年12月期第3四半期	13,108	△36.2	58	△98.0	167	△94.4	△1,226	-

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 728百万円( -%) 2020年12月期第3四半期 △1,205百万円( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	14.91	14.50
2020年12月期第3四半期	△25.94	-

(注) 2020年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	12,632	9,502	75.2
2020年12月期	11,313	8,769	77.3

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 9,493百万円 2020年12月期 8,746百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2021年12月期	-	0.00	-	-	-
2021年12月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,468	4.9	1,007	869.6	1,028	351.1	685	-	14.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

詳細は、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年12月期3Q	49,053,000株	2020年12月期	49,027,800株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	1,948,090株	2020年12月期	1,948,044株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年12月期3Q	47,090,561株	2020年12月期3Q	47,270,324株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等は、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にある中、持ち直しの動きが続いているものの、そのテンポが弱まってきております。

先行きについては、感染対策を徹底し、ワクチン接種を促進する中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあり景気が持ち直していくことが期待されますが、サプライチェーンを通じた影響による下振れリスクや国内外の感染症の動向、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

国際的な人の往来はもとより、国内においても行動制限の措置がとられる厳しい経済環境の中、当社グループは、引き続き日本国内におけるグローバルWi-Fi事業、情報通信サービス事業に注力してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、いずれも前年同期実績を上回る結果となっております。

	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期実績 (百万円)	増減 (百万円)	増減率 (%)
売上高	13,392	13,108	283	2.2
営業利益	1,013	58	955	1,641.8
経常利益	1,042	167	874	521.0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	702	△1,226	1,928	—

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。

## (グローバルWi-Fi事業)

当第3四半期連結累計期間においては、コロナ禍におけるテレワークの環境整備を背景とした通信需要が継続する中、引越、出張、各種イベント等の様々なシーンにおけるニーズに応じてまいりました。それとともに、国内利用プランのオプションを設けた社内常備型モバイルWi-Fiルーター「グローバルWi-Fi for Biz」、高速Wi-Fiルーター「Vision WiMAX」の拡販に努め、世界120ヶ国で利用可能なeSIMサービス「ワールドeSIM」の提供を開始いたしました。

また、空港検疫所における日本入国時の水際対策の一環として、指定アプリの登録・確認業務を一時的に受託し、2021年4月より本格的に実施しております。

これらの取り組みにより、当第3四半期連結累計期間における売上高、セグメント利益はともに前年同期実績を上回り、新型コロナウイルス感染症の影響が顕在化した前第3四半期連結会計期間以降の四半期実績としては最高値となっております。

	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期実績 (百万円)	増減 (百万円)	増減率 (%)
売上高	6,493	5,906	586	9.9
セグメント利益又はセグメント損失(△)	749	△48	797	—

## (情報通信サービス事業)

当事業においては、ウィズコロナ、アフターコロナ時代に対応し、かつ景気に左右されずに需要が見込める経費削減、業務効率改善、リモートワーク支援に貢献できるサービスを展開しております。

新設法人・ベンチャー企業をターゲットとした川上戦略と、企業の成長ステージに応じたアップセル・クロスセルを軸とし、ストックの増加と高効率な営業活動を推進することで安定性と収益性の向上に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間においては、リモート環境を支援する移動体通信機器の需要が大きく、販売に注力いたしました。また、将来を見据え、営業コストは一時的に増加するものの継続的な収益を見込める月額制自社サー

ビス、及び当事業の主要顧客層である中小企業やスタートアップの企業向けに、新たに新電力サービス「ビジョンでんき」の拡販に努めました。

この結果、売上高は前年同期実績を上回りましたが、セグメント利益は前年同期実績を下回っております。

	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期実績 (百万円)	増減 (百万円)	増減率 (%)
売上高	6,724	6,666	57	0.9
セグメント利益	1,024	1,184	△160	△13.5

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は12,632百万円(前連結会計年度末比1,319百万円増)となりました。

流動資産は、10,384百万円(前連結会計年度末比1,511百万円増)となり、その主な要因は、現金及び預金が957百万円、受取手形及び売掛金が673百万円それぞれ増加したことによるものです。

固定資産は、2,247百万円(前連結会計年度末比192百万円減)となり、その主な要因は、投資その他の資産が231百万円減少したことによるものです。

### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は3,129百万円(前連結会計年度末比586百万円増)となりました。

流動負債は、3,105百万円(前連結会計年度末比597百万円増)となり、その主な要因は、支払手形及び買掛金が103百万円、未払法人税等が60百万円、賞与引当金が95百万円増加したことによるものです。

固定負債は、24百万円(前連結会計年度末比11百万円減)となっております。

### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は9,502百万円(前連結会計年度末比733百万円増)となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益702百万円の計上によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の影響については不確実性が大きく、将来を見通すのは困難な状況ではありますが、2021年12月期通期連結業績予想につきましては、2021年8月10日公表の数値を据え置きといたします。

通期連結業績予想値の算出にあたり、グローバルW i F i 事業においては第4四半期より需要が一部回復するものと予測しておりましたが、現在ではその時期を半年程度遅れるものと予測を修正しております。一方で、引き続き国内W i F i 需要を捉えることなどにより、確実に収益を上げております。また、情報通信サービス事業においては重要な変更はございません。

当第3四半期連結累計期間において、通期連結業績予想を上回る営業利益を計上しておりますが、第4四半期連結会計期間において2022年12月期に向けた様々な事業投資を計画しており、これらを総合的に勘案し、据え置きとしております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,650,318	7,608,099
受取手形及び売掛金	1,428,842	2,102,102
商品	125,303	166,970
貯蔵品	4,748	9,154
その他	724,808	572,132
貸倒引当金	△61,666	△74,132
流動資産合計	8,872,354	10,384,327
固定資産		
有形固定資産	342,989	382,164
無形固定資産	196,721	195,852
投資その他の資産		
その他	1,949,361	1,724,294
貸倒引当金	△48,393	△54,344
投資その他の資産合計	1,900,967	1,669,949
固定資産合計	2,440,679	2,247,966
資産合計	11,313,034	12,632,294
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	716,837	820,478
未払法人税等	55,918	116,644
賞与引当金	159,001	254,999
短期解約返戻引当金	49,271	51,563
その他	1,526,752	1,862,088
流動負債合計	2,507,781	3,105,773
固定負債		
その他	36,080	24,207
固定負債合計	36,080	24,207
負債合計	2,543,862	3,129,981
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,363,785	2,373,469
資本剰余金	2,396,243	2,405,927
利益剰余金	6,359,377	7,061,387
自己株式	△2,416,784	△2,416,841
株主資本合計	8,702,621	9,423,942
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,618	39,315
繰延ヘッジ損益	△721	—
為替換算調整勘定	△2,549	30,227
その他の包括利益累計額合計	44,347	69,542
新株予約権	21,344	6,288
非支配株主持分	859	2,538
純資産合計	8,769,171	9,502,312
負債純資産合計	11,313,034	12,632,294

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	13,108,091	13,392,003
売上原価	6,284,066	6,573,667
売上総利益	6,824,025	6,818,335
販売費及び一般管理費	6,765,844	5,804,960
営業利益	58,180	1,013,375
営業外収益		
受取利息	732	607
受取配当金	1,500	1,500
為替差益	8,320	24,206
助成金収入	106,456	3,804
その他	7,674	6,397
営業外収益合計	124,684	36,516
営業外費用		
支払利息	5,249	5
支払手数料	8,643	4,151
その他	1,158	3,600
営業外費用合計	15,051	7,756
経常利益	167,813	1,042,134
特別利益		
新株予約権戻入益	—	14,940
固定資産売却益	4,793	649
投資有価証券売却益	3,402	—
子会社株式売却益	62,867	—
特別利益合計	71,063	15,590
特別損失		
固定資産除却損	1,176	2,039
リース解約損	6,469	—
投資有価証券評価損	187,658	17,335
事務所移転費用	7,070	—
減損損失	1,395,072	—
特別損失合計	1,597,447	19,375
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,358,570	1,038,349
法人税、住民税及び事業税	113,945	138,190
法人税等調整額	△244,616	196,469
法人税等合計	△130,671	334,659
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,227,898	703,690
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,564	1,679
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,226,334	702,010

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,227,898	703,690
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47,040	△8,302
繰延ヘッジ損益	△19,251	721
為替換算調整勘定	△5,258	32,777
その他の包括利益合計	22,530	25,195
四半期包括利益	△1,205,368	728,885
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,203,803	727,205
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,564	1,679

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2020年2月21日開催の取締役会決議に基づき、市場買付けの方法により自己株式909,000株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が985,674千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が2,416,784千円となっております。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	グローバル W i F i 事業	情報通信 サービス事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	5,906,654	6,663,529	12,570,183	537,908	13,108,091	—	13,108,091
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	2,999	2,999	555	3,555	△3,555	—
計	5,906,654	6,666,528	12,573,183	538,463	13,111,646	△3,555	13,108,091
セグメント利益又 は損失(△)	△48,462	1,184,885	1,136,422	△355,926	780,496	△722,316	58,180

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ハイヤータイムシェアリングサービス事業、メディア事業、カタログ販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△722,316千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

グローバルW i F i 事業及び「その他」セグメントに含まれるハイヤータイムシェアリングサービス事業において、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなった資産(のれんを含む)について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において1,395,072千円であります。セグメントごとの減損損失の計上額は、グローバルW i F i 事業1,209,144千円、ハイヤータイムシェアリングサービス事業185,928千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「その他」セグメントに含まれるハイヤータイムシェアリングサービス事業において、のれんの減損損失を計上したため、のれんの金額が減少しております。なお、当該事象によるのれんの減少額は当第3四半期連結累計期間において119,924千円であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	グローバル Wi-Fi事業	情報通信 サービス事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	6,493,547	6,723,650	13,217,198	174,805	13,392,003	—	13,392,003
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	478	478	6,915	7,393	△7,393	—
計	6,493,547	6,724,128	13,217,676	181,720	13,399,397	△7,393	13,392,003
セグメント利益又 は損失(△)	749,348	1,024,461	1,773,809	△62,307	1,711,501	△698,126	1,013,375

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メディア事業、カタログ販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△698,126千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。